

平成29年6月7日招集

茂原市議会定例会会議録（第4号）

議事日程（第4号）

平成29年6月16日（金）午前10時00分開議

第1 議案第1号から第6号までの質疑後
委員会付託

第2 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第4号）

平成29年6月16日（金）午前10時00分 開議

○議長（鈴木敏文君） おはようございます。ただいまから本日の会議を開きます。

現在の出席議員は22名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（鈴木敏文君） 本日の議事日程は、お手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

議案第1号から第6号までの質疑後委員会付託

○議長（鈴木敏文君） それでは、これより議事日程に基づき議事に入ります。

議事日程第1「議案第1号から第6号までの質疑後委員会付託」を議題とします。

これより質疑に入ります。

最初に、議案第1号「平成29年度茂原市一般会計補正予算（第1号）」について質疑を許します。竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 議案質疑は関係常任委員会で審議されるのは承知しておりますけれども、全議員で情報を共有すべきということで、質疑をいたします。

議案第1号、一般会計補正予算における9款教育費、5項社会教育費の図書館費について質問をしたいと思います。再開発ビル床借上料の追加補正が計上されております。644万6000円ですが、当初予算は3192万5000円であり、合計しますと3837万1000円となっております。そういう中で幾つか質問させていただきたいと思いますが、まず、この値上げについての理由をお尋ね申し上げます。

○議長（鈴木敏文君） 当局の答弁を求めます。教育部次長 久我健司君。

○教育部次長（久我健司君） 床借上料の値上げの理由でございますが、貸主の賃料の要望額と大きな乖離が生じておりまして、平成28年度の賃貸借契約の交渉がまとまらず、平成28年4月分より本年6月分までの賃料を千葉地方法務局茂原支局に毎月供託しておりました。この間、平成27年11月より13回にわたり賃料の交渉を重ねまして、平成29年4月に合意に向けた協議が整ってまいりましたので、本議会に増額補正の要求をしたところでございます。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 今、交渉の経過が話されましたが、値上げの理由は、貸方からの値上げの要望だったと。私どもが聞いているのが、倍近い金額の要望があったという中で、長い間、その先頭に立って交渉したのが副市長だと聞いておりますが、その結果、600万円で妥協したということだろうと思うんです。

次の質問でございますが、床面積は何平米、あるいは何坪で、単位当たりの床借上料は幾らなのかを教えてくださいたいと思います。

○議長（鈴木敏文君） 教育部次長 久我健司君。

○教育部次長（久我健司君） 現在、図書館が使用しております再開発ビル6階部分の床面積は2175平米、約659坪でございます。平米当たりの単価でお答えさせていただきますと、平成28年度は1平方メートル当たり税抜きで1132円でございます。平成29年度の単価につきましては、税抜きで1361円になります。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 今のは平米当たりで、坪に直すと4500円くらい。先ほどの値上げの理由、要するに上げてくれというのが理由ですけれども、根拠を持って要望というのがあったんでしょうか。この価格が妥当なのか私どもわかりませんが、その辺の見解はいかがですか。

○議長（鈴木敏文君） 教育部次長 久我健司君。

○教育部次長（久我健司君） 交渉の中で相手方からのお話としましては、相手方の監査法人などから、他の施設や近隣地域の賃料と比べまして低い状態にあるというのは、再三交渉の中で話が出てきたものでございます。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 貸方とすれば、要望金額は提示されるんでしょうけれども、そういう中での長期にわたった交渉の結果、これはやむを得ないなという思いはしております。そういう中で、今後も同様の値上げの要望が出てくる可能性があるかと私ども思うんですけれども、その辺の見解はいかがですか。

○議長（鈴木敏文君） 教育部次長 久我健司君。

○教育部次長（久我健司君） 相手方より増額の要求は、今後、可能性としてはあると思っておりますが、できるだけ再度の値上げにならないよう要望、交渉してまいります。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 可能性はあるだろうと私も思いますけれども、今ある図書館は、御承知のように、旧図書館が災害に遭って3回も水をかぶったということと老朽化が進んだということで、市民の利便を図るために図書館を再開発ビルに引っ越したということは承知しているんですけども、今後、このままの状態で図書館を置いていくのか、それとも違った考え方があるのか、その辺をお尋ねしたいと思いますのですが、いかがですか。

○議長（鈴木敏文君） 教育部次長 久我健司君。

○教育部次長（久我健司君） 議員御指摘のとおり、現在の図書館につきましては、暫定的な措置であると捉えております。今後、市民会館、学校など、公共施設の見直しを進めていく中で施設の複合化というのを模索してまいりますので、その状況の中で判断してまいりたいと考えております。以上でございます。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 今、暫定的な措置で再開発ビルに図書館を移設したというお答えでありました。そういうことが前提にあるとすれば、これは質問というよりも考え方ですけれども、将来、複合施設なりを建てて、そこに図書館を併設したり、図書館をつくって、そこにコミュニティとか、あるいは市民文化活動の拠点にしたいとか考えたことがあるならば、私らが思うには、東芝の跡地、今、エキナカとかエキチカという言葉が出ていますが、駅の近くにそういう土地があったわけです。そういうものを手に入れておく、そしてまた、それが利用できなければ違った方策を考えていくとか、そういうような考え方は、当局は思わなかったですか。今、市民会館の建設予定地にしても、どこにしようか、全然あてがないわけです。そういうことを考えると、少し先の見通しを考えていかなければいけないと思うんです。結果的に民間の住宅ディベロッパーに東芝跡地は買われて、戸建て住宅販売開始の旗が立っています。私たちからすると、残念だなと思います。1億数千万円だと土地販売価格は聞いていますけれども、そういう目的で公共事業として買ったら、売ったほうも公共事業にすれば税措置が図られたし利便があったわけです。そういう考え方を持ってもらいたいわけです。

例えば、これは私がかねてから思っていたんですが、昔、青果物の卸売市場がありました。1万5000平米が6000平米あったと思うんですが、ああいうところを商業施設に貸してしまいましたから、利用度は全くありません。将来展望として、市民会館をああいうところに移設しようと考えていけば、今問題になっている市民会館の土地をどうしようかというようなことも視野に入れられたらと思うんですが、それはそれとして、そういう見通しを今後も行政側は

持って対応してもらいたい、こういう要望だけをお伝えして、これについての質問を終わります。

○議長（鈴木敏文君） 他に質疑ありませんか。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第2号「茂原市駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） これも概要だけについてお尋ねしておきたいと思いますが、この条例の一部改正というのは、平成30年4月1日から指定管理者制度を導入して管理運営の業務を民間に行わせるべく条例を変えていこうということでもあります。そういう中で、その方向性はどう考えているのか、お尋ねしたいと思います。

○議長（鈴木敏文君） 当局の答弁を求めます。都市建設部次長 河野宏昭君。

○都市建設部次長（河野宏昭君） 指定管理者につきましては、今後、指定管理者選定委員会において選定の基準及び方法を決定し、その後、指定管理者の公募を行い、選定委員会において候補者を選定した後、議会の議決を得て指定することとなります。

なお、指定管理者の指定につきましては、12月を予定しております。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 指定管理者に運営を委ねるといったことのメリットというのは、どういふところにありますか。

○議長（鈴木敏文君） 都市建設部次長 河野宏昭君。

○都市建設部次長（河野宏昭君） 指定管理者の導入に当たり、利用料金制を採用することで指定管理者の自主的な経営努力を推進し、民間活力による運営の健全化により市の経費削減と利用者へのサービス向上が期待できるものと考えております。また、駐車場事業にかかわる事務の効率化を図ることができるものと考えております。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 民営化に関する事で、経費の削減が図られるということをおっしゃいました。この駐車場特別会計を見る限りにおいては、駐車場利用料金収入が3200万円くらいあります。しかし、その中で通常9000万円が総事業費として歳出合計になっています。今年度は2000万円が修復費用になっていますから、それを引けば1億1000万円のうち9000万円くらい、常に費用がかかっている。しかし、公債費は年々減ってきているということになりますから総額は減ってくると思いますが、3200万の収入しかない。条例を見れば、指定管理者がその収入

をもらうことができるということになっているわけですが、そうすると、茂原市のメリットというのは全くない。3200万円が入ってこないという形になってしまいますが、その辺の見解はいかがですか。

○議長（鈴木敏文君） 都市建設部次長 河野宏昭君。

○都市建設部次長（河野宏昭君） 指定管理者の導入につきましては、利用料金制の導入をしていきたいと思っております。利用料金制といいますのは、駐車場の料金を指定管理者に渡して一定の納付額を利用料金制として市へ納入してもらうこととしております。その民間の活力を推進することによりまして、より一層の経営努力を促して、利用料金をより多くもらうような形で、プロポーザルの中で選定していきたいと思っております。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 3200万円が今まで入っていた。それをお渡ししちゃう。その経営努力によって4000万円になるかもわからない。そういうことがあるかもしれません。いずれにしても、茂原市がどのくらいその中からもらえるかというのはわからないわけです。そうすると、今まで入った収入がなくなってしまう。そのメリットというのは、私は考えられないんです。

○議長（鈴木敏文君） 都市建設部次長 河野宏昭君。

○都市建設部次長（河野宏昭君） 現在、駐車場の収入としては3200万円あります。駐車場の料金で業者がこの中で運営いたしまして、その中の一定の収益を市が利用料金としてもらうこととなります。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 今、民間に料金の徴収業務を委託している。その委託料というのは、850万円しか払っていないんです。今の状態でやっていたら、3200万円から1000万円を払ったとしても2000万円近くが茂原市の収入になる。そういうような中で、どんなメリットが茂原市にあるかというのが理解できないんです。その辺をもうちょっと理解できるように言ってくれますか。

○議長（鈴木敏文君） 都市建設部次長 河野宏昭君。

○都市建設部次長（河野宏昭君） その利用料金の中から一定額を市がもらいますので、その中で確保していきたいと考えております。以上です。

○議長（鈴木敏文君） 竹本正明議員。

○20番（竹本正明君） 最後に起債についてですが、1億8000万円が残ってきているんです。それが大体年間四千四、五百万円償還していた。あと3年くらいで1億8000万円が償還完了に

なってくるんです。そういうことで身軽になってくることはなってくるんですけども、この問題はもう少し考えていくべきところがあるというのが私の見解であります。以上、見解を述べて終わります。

○議長（鈴木敏文君） 他にありませんか。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第3号「教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて」質疑を許します。ありませんか。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第4号「固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第5号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

なければ、次に議案第6号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて」質疑を許します。

（「なし」との声あり）

○議長（鈴木敏文君） なければ、質疑を終結します。

ここでお諮りします。ただいま議題となっております議案第3号から第6号については、人事案件のため、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（鈴木敏文君） 御異議ないものと認めます。したがって、議案第3号から第6号については、委員会付託を省略することと決定しました。

なお、その他の議案については、お手元に配付の議案付託表のとおり各所管委員会にその審査を付託します。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長（鈴木敏文君） 次に、議事日程第2「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明17日から21日までは報告書作成等のため休会としたいと思いますが、御異

議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(鈴木敏文君) 御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

以上で、本日の議事日程は終了しました。

次の本会議は22日午後1時から開き、議案並びに陳情の総括審議を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午前10時21分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 議案第1号から第6号までの質疑後委員会付託
2. 休会の件

○出席議員

議長 鈴木敏文君

副議長 中山和夫君

| | | | |
|-----|----------|-----|----------|
| 1番 | 飯尾 暁君 | 2番 | 石毛隆夫君 |
| 3番 | 岡沢 与志隆君 | 4番 | 大柿 恵司君 |
| 5番 | 平 ゆき子君 | 6番 | 向後 研二君 |
| 7番 | 杉浦 康一君 | 8番 | はつたに 幸一君 |
| 9番 | 小久保 ともこ君 | 10番 | 田畑 毅君 |
| 11番 | 山田 広宣君 | 12番 | 前田 正志君 |
| 13番 | 金坂 道人君 | 15番 | 山田 きよし君 |
| 16番 | 細谷 菜穂子君 | 18番 | ますだ よしお君 |
| 19番 | 三橋 弘明君 | 20番 | 竹本 正明君 |
| 21番 | 常泉 健一君 | 22番 | 市原 健二君 |

☆

☆

○欠席議員

なし

☆

☆

○出席説明員

| | | | |
|-------------------------------|-------------|-------------------------------|-------------|
| 市 長 | 田 中 豊 彦 君 | 副 市 長 | 永 長 徹 君 |
| 教 育 長 | 内 田 達 也 君 | 総 務 部 長 | 中 村 光 一 君 |
| 企 画 財 政 部 長 | 十 枝 秀 文 君 | 市 民 部 長 | 板 倉 正 樹 君 |
| 福 祉 部 長 | 鶴 岡 一 宏 君 | 経 済 環 境 部 長 | 山 本 丈 彦 君 |
| 都 市 建 設 部 長 | 正 林 正 任 君 | 教 育 部 長 | 豊 田 実 君 |
| 総 務 部 次 長 (総務課長事務取扱) | 岩 瀬 裕 之 君 | 企 画 財 政 部 次 長 (企画政策課長事務取扱) | 山 田 隆 二 君 |
| 企 画 財 政 部 次 長 (市民税課長事務取扱) | 麻 生 新 太 郎 君 | 市 民 部 次 長 (生活課長事務取扱) | 岡 本 弘 明 君 |
| 福 祉 部 次 長 (社会福祉課長事務取扱) | 鈴 木 祐 一 君 | 経 済 環 境 部 次 長 (農政課長事務取扱) | 木 島 明 良 君 |
| 都 市 建 設 部 次 長 (土木建設課長事務取扱) | 大 橋 一 夫 君 | 都 市 建 設 部 次 長 (都市計画課長事務取扱) | 河 野 宏 昭 君 |
| 教 育 部 次 長 (教育総務課長事務取扱) | 久 我 健 司 君 | 職 員 課 長 | 渡 辺 裕 次 郎 君 |
| 財 政 課 長 | 斎 藤 洋 士 君 | | |

☆

☆

○出席事務局職員

| | |
|---------|-----------|
| 事 務 局 長 | 三 橋 勝 美 |
| 主 幹 | 中 田 喜 一 郎 |
| 局 長 補 佐 | 渡 邊 み ゆ き |